

人を思いやる心が芽吹く
日本と台湾の物語

影絵芝居 ～国内ツアー 2025～



鯨生

～Geio～

作・演出・美術
翻訳・再演演出
音楽
企画・主催
後援

リン・モンホワン（林孟寰 / 台湾）
山崎理恵子 / E-RUN
鈴木光介
一般社団法人 亜細亜の骨
山形市 与那国町 与那国町教育委員会

山形公演

9.8 月 やまぎん県民ホール
3階 スタジオ2

日本語版

14:00

失われつつある与那国のことばの響きに耳を傾ける回

与那国語版/日本語字幕あり

19:00

* 受付・開場は開演30分前

上演時間

60分（本編約40分+アフター企画約20分）

料金

一般
高校生以下
障がい者手帳のある方（付き添い者一名）

1,500円

500円

* 当日受付での現金清算 / 未就学児：無料

予約・問合せ

予約
フォーム



公演前日まで電話・メールでも可 / 各回定員約50名

電話 ☎ 090-4203-1618（安達）

メール ✉ aa-ddattarakou1234@outlook.jp

共催：あし場企画 / 五十嵐劇場

台湾の花蓮の海辺で、お婆さんが海を見ていると少年が通りかかります。
お婆さんは鯨生（げいお）というちょっと変わった名前。
日本の与那国島の漁師のお父さんと、花蓮のお母さんの間に生まれました。
お婆さんは子どもの頃の記憶を少年に語りはじめます。
「あたしがお腹の中にいた時、母さんは夢を見た。それは竜宮城の夢・・・」
与那国島、台湾、海の神様、くじらの使者、山桃の木、
果たされなかった約束と悲しい別れ・・・
美しい影絵と音楽で彩るおとぎ話のような鯨生の物語。

パフォーマー



東盛 あいか



久保 恒雄



チョウ・チュンポン
(周浚鵬 / 台湾)

スタッフ

脚本・演出・美術
翻訳・再演演出
日本語版台本監修
与那国語翻訳
サキザヤ音楽指導
サキザヤ語翻訳・指導
音楽
舞台監督
宣伝美術
Web サイトデザイン
主催
助成
後援

リン・モンホワン (林孟寰 / 台湾)
山崎理恵子 / E-RUN
島田健司
池間龍一
サキザヤ部落
謝有徳
鈴木光介
倉本徹
大嶽典子
宇佐美輝
一般社団法人 亜細亜の骨
芸術文化振興基金助成事業
与那国町 与那国町教育委員会



ゲイオ?

『鯨生~Geio~』は日本と台湾の歴史や沖縄の与那国島の海底遺跡をモチーフに、台湾の作家リン・モンホワンが大人から子どもまで楽しめる童話として2012年に創作した影絵芝居です。

亜細亜の骨では2022年より日本と台湾の合同メンバーと共に全国各地で上演し、これまでに沖縄、横浜、東京、四国など全国8ヶ所を巡り、18回以上の上演を行ってきました。

日本語版の他に、文化庁より日本の消滅危機言語と指定されている「与那国語」での上演を行っています。失われつつある私達の文化の継承・伝承を目指してこれからも日本各地、海外での上演を続けて行きたいと考えています。

アジアノホネ?

2017年1月に創立した舞台芸術の団体。「肋骨(ろっこつ)のようにアジアを舞台芸術でつなぐ」を理念として、日本を含むアジアの舞台芸術作品の紹介や公演事業、アーティストの交流を企画しています。

ツアースケジュール

- 9月5日(金) [福島 浪江町] なみえ創成小・中学校
6日(土) [宮城 石巻市] 蔵楽々 多目的ホール『土音』
7日(日) [岩手 盛岡市] 岩手県公会堂
8日(月) [山形 山形市] やまぎん県民ホール
13日(土) [愛知 名古屋市] 損保ジャパン
人形劇場ひまわりホール
14日(日) }
15日(月) } [兵庫] 豊岡演劇祭
16日(火) }
18日(木) [大阪 西成区] 西成市民館
21日(日) }
22日(月) } [東京 中野区] ナカノバ
23日(火・祝) }

ワークショップ

影絵・切り絵ワークショップ

『私の大好きな○○!』(石巻・盛岡・中野にて開催)

『鯨生(げいお)』は与那国島の海底遺跡をモチーフに創作したお話です。紙で好きな風景、人、動物を切り出してあなたの町のお話を作りませんか?

ハサミ・カッターを使用しますので小学校3年生以下は必ず保護者同伴をお願いします。

その他の情報は劇団ホームページへ!

<https://asianrib.ancy.site>



お願い

